

心をつなぐJA広報

新春号

JA高千穂地区

2021

NO.321

1

January

かるめご



宮崎茶房

日本農業賞 県代表

賀正

新年の ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。組合員・地域の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

旧年中は当組合の事業に対しご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの世界的な流行で経済活動が制限され世界経済も急速に縮小するなど地域・農業を取巻く環境は大変厳しいものがあります。加えて7月の日照不足・集中豪雨・台風10号の襲来等の直接的な被害を受けた年となりました。当地区もその影響を受け販売高は大きく実績を落としました。夏秋野菜は単価高に支えられ前年を上回りましたが、米は作況指数93と数字が示すとおり減収不作となり、畜産部門はコロナ禍で枝肉価格の低迷等により大きく実績を落としました。

その様な厳しい自然及び経済環境下での農業生産でありましたが、当地区の農畜産物が国内外にその高品質が認められた年でもありました。

第61回県乾椎茸品評会では、五ヶ瀬町が団体優勝・「農林水産大臣賞」を甲斐和幸氏が受賞・さらに第50回日本農業賞宮崎県代表として宮崎茶房・宮崎亮氏が選ばれ、県畜産共進会（枝肉の部）・全国茶業品評会においても上位入賞するなど、その品質が高く評価されました。偏に生産者の皆様方のご苦勞に対し敬意と感謝を申し上げます。

国は昨年3月、今後10年間農政の指針となる「新たな食料・農業・農村計画」を策定しました。これは「経営基盤の大小に関わらず生産基盤を強化する」内容で、中山間地域での家族的経営でも継続的に営農が存続できる希望の見える計画となっているところです。JAとしましても関係機関と連携して様々な施策を講じてまいります。

特に中山間地域の農業では、常態化する異常気象下でも、安定的な所得を得るためには、「防災営農」という営農方式が不可欠となる事から、気象災害にも強い畜産・椎茸等の振興と園芸品目の施設化・水田の有効利活用を図る事で経営基盤強化と経営安定対策に取り組んでいきます。

今年の干支は「丑」。干支の2番目で「蒔いた種が芽を出し成長する時期」とされ、「先を急がず目前の事を着実に進めることが成功につながる年」と云われています。「一陽来復」の言葉のとおり、新型コロナウイルス感染拡大が収束し、世界経済が再び勢いを取り戻し、当地区産の農畜産物が安定生産かつ有利販売され、地域が活性化される事を願いたいものです。

本年もJA高千穂地区は「食と農を基軸に地域に根ざしたJA」として「持続可能な農業」と「豊かで暮らしやすい地域社会」の実現を目指し、総合事業の展開により「農業所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に向けて、役職員一丸となって取組んで参りますので更なるご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

JA高千穂地区 代表理事組合長 佐藤友則



筆頭理事
佐藤 高則



代表理事組合長
佐藤 友則



産部連会長
佐藤 春男



専務理事
甲斐 譔



青年部部長
長田 慎司



常務理事
深野 泰平



女性部部長
甲斐 富喜代



常勤監事
橋本 裕幸

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| 理事 工藤 昭一 | 理事 工藤 久則 | 代表監事 石井 一廣 |
| 理事 橋本 千佐子 | 理事 矢津田 新吾 | 監事 甲斐 康雄 |
| 理事 那須 立美 | 理事 黒木 明文 | 監事 大村 直登 |
| 理事 甲斐 梅男 | 理事 興梠 博良 | 監事 佐藤 郁夫 |
| 理事 高見 一行 | 理事 佐藤 昭彦 | 員外監事 興梠 久利 |
| 理事 田崎 治 | 理事 松本 秀久 | |



令和3年度新春対談
新たな時代へ
高千穂牛振興に向けて

J A組会長

「新型コロナウイルス」の世界的な流行で、経済活動が制限され、世界経済も急速に縮小傾向に向かう等、取巻く環境には大変厳しいものがあり、農業・畜産分野については皆様ご承知のとおりであります。

農水省は、肥育牛経営への奨励金や「経営継続補助金」等、迅速かつ実効性のある対策を取っていただきました。また同時にマルキン制度の見直し、そして和牛精液等の海外流出を防ぐ「家畜遺伝資源の不正競争防止法」・「改正家畜改良増殖法」が成立。また、今後5年間農政の指針となる「新たな食料・農業・農村計画」を策定。これは「経営規模の大小に関わらず生産基盤を強化する」という内容で、中山間地域での家族的経営でも継続的に営農が存続できるという希望の見える計画と期待をされているところであります。加えて3町では、繁殖・肥育農家への様々な支援として、セリ市購買者への宿泊・輸送経費の助成等々、大変ありがたいご支援をいただきました。

J Aとしてもしっかり「経営基盤維持強化」の観点から無利子での融資、和牛の消費拡大はもちろん、肥育農家・繁殖農家々に支援策を執っているところであります。

さて、今回のテーマは「新たな時代へ」高千穂牛振興に向けて「であります。皆様方からご意見をいただき、今後の畜産振興、発展に繋がりたいと思います。本日は宜しくお願致します。



高千穂地区畜産振興協議会
馬原 由光 会長

畜産部長

コロナ禍の中で今後も影響、生活の変化がある事を踏まえまして畜産の振興を中心に対談をお願いします。対談でありますので皆様にご自由な発言をしていただき、有意義なものにしたいと思っています。まず、生産関係の現状、今後の取組みに関して生産課長よりお願いします。

生産課長

令和2年度11月末で、子牛販売高19億3942万2千円、販売頭数3042頭（前年比販売高8.9%、販売頭数102.2%）でした。平均単価は税抜きで63万7548円で取引されましたが、新型コロナウイルスの影響もあり前年より9万1000円の安値となりました。管内の和牛生産農家戸数は664戸、飼養頭数は4625頭で、前年より34戸減少、母牛頭数58頭の増加となっております。飼養農家の60代以上の畜産を支えています。その年代の方が管内の畜産を支えています。平成20年3月末では母牛頭数が最も多く6503頭でしたが、高齢化が加速し後継者不足等により年々、母牛頭数が減少し当時と比較すると1800頭少なくなっています。

近年では、若手農家が国の畜産クラスター事業等を活用した規模拡大により母牛頭数の維持が伺えます。今後の取り組みとして、畜産クラスター事業を活用した生産基盤の強化、自給飼料の増産、作業の効率化を図っていきます。支援対策としてJ A中川繁殖センター（平成27年4月稼動）において、牛の飼養管理受託事業を継続して行っています。内容につきまして、飼養者が病気の理由で一時的に管理が困難となった母牛の預かりや、母牛の更新・増頭を考えているが既存牛舎に余裕が無い農家の導入育成牛の預かりと



高千穂町肥育牛振興会
佐藤 孝輔 会長

なっています。また、高齢者が子牛導入から授精・登録検査までの育成期間に要する労力を解消する為に、J Aで導入した繁殖雌妊娠牛の払い下げ（育成牛販売会）を行っており、母牛改良と畜産振興の為に重要な役割を果たしていると考えています。その他、セリ市や品評会・登録検査等での牛引出し作業に、手が掛かるとの声も挙がっているため、安心して作業委託が出来るようなヘルパー事業等の展開も重要であると捉えていますので、関係機関と連携し検討していく必要があります。

高千穂家畜市場は県内市場の中でも小さい市場であり、多くの購買者に来場して頂く為には子牛上場頭数の確保が重要となりますので、生産課では、受胎率及び生産率の向上を目標に掲げ取り組んでいます。具体的には、子牛生産においての基本である飼料給与体系の改善と事故防止を含めた飼養管理の見直しを重点に指導を行ない、組合員の皆様の所得率の向上に繋がるよう努力します。

畜産部長

3月に単価が15万円弱暴落し現在は何とか回復していますが、戸数は激減となっております。地域の現状を見ますとやはり高齢化が進んでいます。そのような中、生産基盤の強化が重要になります。生産現場の現状を踏まえ各生産者の代表に意見を伺いたいと思っております。

畜産部長

高千穂地区畜産振興協議会
馬原 由光 会長

高齢化が進んでいるのはこの地区でも一緒であります。セリ市ごとに繁殖農家が減っており、それに伴い母牛頭数も減っているのが分かります。クラスター事業を活用し増頭を行い補っている状況ですが、それも限界に近づいています。現在の頭数を維持できるように、現存の高齢畜産農家に対する



日之影町肉用牛振興会
三浦 博文 会長

補助事業が必要だと考えます。機械の導入や更新の希望者がおり、クラスター事業に参加できない農家を対象に何か補助事業があれば良いと思います。J A、行政関係機関にご協力をお願いしたいです。

日之影町では大小の振興会があり、高齢化も進み、少ない所では会員3名の場所があります。役員会にて各地区振興会の合併の話もありますが、現状を考えると合併の際に様々な問題も発生し先延ばしの状態です。畜産農家も10年前の顔ぶれと変化も無く、減少が大きく影響しており危機的状況であります。若手の育成には確かに補助事業が必要ですが、経営面でのシユミレーションが必要だと考えます。飼養管理の指導とは別に経営の教育が必要であります。

三浦博文会長

他町と同様、高齢化が進んでいます。五ヶ瀬町は特に若い世代が活発に頑張っていますが、町単の補助金も活用してはいますが、クラスター事業も活用して、将来的に期待している優良牛もいます。高齢化はどこでも進むわけであり、高千穂地区も同様です。真剣に考えなければ確実に畜産は衰退していきま。皆で知恵を出し合って、若い世代が畜産をできる環境や郡内に残る方法を考えることが重要です。例えば、セリ市や品評会への積極的な参加や、若い世代に畜産に興味を持っていただく必要があり。受胎率を上げて5頭母牛がいれば5頭上場するなど、生産率の向上を計りセリ市への上場の意識を高めます。また防疫の対策も重要であります。10年前に発生した口蹄疫を忘れてはいけません。消毒の徹底を各農家でも意識して、関係機関と協力し今後

甲斐満章会長



五ヶ瀬町畜産振興協議会
甲斐 満章 会長

努めたいと思います。

畜産部長

共通して言えるのは生産基盤の弱体化であり、高齢化問題、担い手対策であります。そのような中でも若い世代の活発な活動があるのは現実です。地域の中でも温度差があるのは現実です。クラスター事業の活用では平成27年度から始まり、令和2年度では6戸の農家が牛舎5棟、堆肥舎4棟の建設中です。トータルでは牛舎34棟、堆肥舎27棟となりました。次年度のクラスター事業予定は7件の予定です。

肥育補佐

令和2年度11月末で、肥育牛の販売高2億4600万円です。コロナ禍の中、枝肉相場が下落し前年比8.9%で推移しています。11月末現在、管内肥育牛飼養頭数は肥育農家で449頭、肥育センターが795頭で合計1289頭の肥育牛を管理しています。令和2年度の出荷頭数は肥育農家270頭、肥育センター410頭で合計680頭が出荷予定されています。この中でJ AミートセンターとAコープに毎年200頭ほど高千穂牛として仕入れを行っていただきます。本年度、コロナ禍で枝肉相場が低迷していますが、11月末現在で昨年度と変わらない頭数を高千穂牛として仕入れを行っています。枝肉相場につきましては、令和2年2月より相場が下がりが始まり、4月には昨年の同時期と比較しキロ単価500円程度下がっています。肥育牛一頭に換算しますと25万円の影響が出ています。5月以降には徐々に単価は上昇傾向にあり、現在では昨年と変わらない相場まで回復しています。直近ではA5等級で2595円、A4等級で2265円で取引されており、枝肉相場は徐々に回復傾向にありますが、現在出荷している肥育牛単価が去勢牛では税込90万円の素牛が販売されている状況には変わりはありません。マルキン事業につきましては、肉用牛経営の資金繰り対策として令和2年4月より生産者負担金の納付猶予や2月以降の販売牛に対しては、生産者積立金が枯渇して、国費のみの4分の3相当額





【全体運】上昇運です。迷ったり何か変だなと感じたりした場合は結論を急がないように。じっくり進めた方が好結果に【健康運】考え過ぎはよくありません。入浴で気分転換 【幸運の食べ物】ミズナ



西臼杵農業普及センター 上田 泰士 所長

の交付金の交付となつております。また、高千穂町より肥育農家への支援として差額分の割を補填していただいております。枝肉成績は、A4等級以上の上物率が90%以上で推移おり、更なる枝肉成績の向上を目指します。

佐藤孝輔会長
まず一言お礼申し上げます。先ほどからありまし通り、肥育農家は今年一年とても厳しい一年でした。枝肉価格の低迷、在庫問題など宮崎牛においても同様でした。そのような中、JAではミートセンターでの特売など高千穂牛の消費活動、地域の方々に購入いただきました。大変、感謝しております。ありがとうございます。今後は、安心安全な高千穂牛の生産、振興に努めたいと思います。現在、管内9戸で肥育していますが、新規参入は難しい部門であります。戸数が増えない見込みは予想できません。現状維持の努力や品質の向上に努め所得増に繋げたいと思います。また年間600頭の販売ですが、そのうち200頭が高千穂牛として販売しています。今後は、少しでも多くの高千穂牛の販売ができれば良いという希望もあります。

現在、肥育牛の素牛に関しては当市場から全頭導入されており、それを高千穂牛として展開しています。コロナ禍により販売面での厳しい状況で、どのような影響があるか不透明であり今後も動向に注意が必要です。



高千穂町農場 農林振興課 甲斐 徹 課長

本年、セリ市市場頭数計画は3600頭であります。11月末現在3042頭です。本年度は出荷計画を是非とも達成したいと思っております。昨年は3568頭で目標は達成できていませんでした。本年度前半はコロナ禍の中、牛価は厳しい状況でしたが、ここ

に来て全国的に枝肉相場も上がっており、それに伴い子牛価格も上昇してきております。更に、9月市より郡内3町より高千穂畜市場活性化支援事業として、来場された購買者に宿泊費、旅費、運賃助成を頂いており購買者の皆様には好評を得ております。また、高千穂町管内肥育農家に運賃助成の支援もいたしております。総事業費が897万円です。令和3年1月市までの4万3000円の助成をいただいております。事業期間が、令和3年1月市までです。この事業を有効に活用し購買者誘致に努めたいと思っております。

現在、コロナ禍により販売宣伝等で購買者への訪問ができていない現状です。7月に県内のみ訪問をしましたがお互いに気を使う状況であります。代わりに、現状を把握し電話連絡等で連絡を密に取り、情報交換をしております。県内市場を見て高千穂牛の評価は高く、大人しく飼いやすいことや、改良更新も進んでいるとの声も頂いております。現在、新型コロナウィルス感染対策の中セリ市を開催しております。その中で、購買者の皆様から以前に比べ、セリ市前の牛の下見がスムーズに出来る様になったと好評を得ております。以前は通路に農家の方が集まり、非常に下見がしにくいとの苦情が多数ありましたが、現在は下見をゆつくりしていただき、牛、一頭一頭の評価をしていただく様、努めております。年末に向けて、枝肉の消費が伸びて欲しいですがコロナ禍の影響でどうなるか購買者の方も心配しております。今後も購買者と密に連絡を取りながら販売に努めたいです。



日之影町農場 農林振興課 押方 明弘 課長

そのような中、販売戦略をしていく必要があります。購買者の方々と話す機会がありますが、頭数の維持を心配されています。個体を見ますと高千穂の牛は大人しく飼いやすいとの声があり、またBL(牛白血病)対策の徹底を行っております。購買者の中には、繁殖牛を買うなら西臼杵郡の牛というの浸透もしています。BL対策については当初は問題がなかったと実感しています。当然のことながらBL対策につきましても全頭実施し、今後も継続して取り組みます。また、国内で2番目のTSV2(牛鼻腔内投与型ワクチン)実施市場としてアピールポイントがあります。コロナ禍の中厳しい現状ですが、多数の購買者に買ってもらえました。今後もアピール販売戦略に努めます。

肉用牛は西臼杵郡で重要な産業であり、県としても振興を図る必要があると考えています。少子高齢化の時代の中で飼養農家数の減少は明らかです。セリ市市場頭数の確保が一つの課題です。そのためには若い世代を中心に増頭を進めていただくとともに、高齢者の方の経営継続を支援していくことが重要です。また、若い方への経営シミュレーションの意見もあり、重要な意見です。普及センターとしても飼養管理の技術の向上に取り組んでいきます。今後は経営的な視点、経営計画の支援を検討いたします。国の事業として、税理士や中小企業診断士などに相談できる事業がありますので、積極的に活用していただきたいと思います。

地域に若い後継者がいないとありましたが、営農継続する上で、専業ではなくても兼業で家業の畜産を担っていただくことも重要な視点だと考えます。

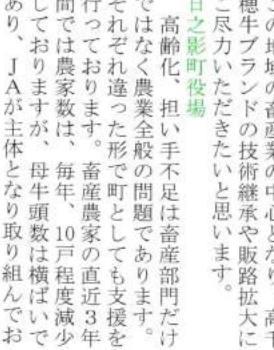


五ヶ瀬町農場 農林課 長岡 健作 主任

そのためには地域に仕事があることが必要です。各行政と意見交換をしながらこの地域の魅力を高めていきたいと思います。また、受胎率や生産性の向上では、スマート農業化を薦めていきたいです。分娩サポートや発情発見装置等の機械を導入し事故防止や生産性の向上に努めていきたいと思っております。実際に導入していただきたいと思っておりますので良い事例だと考えます。

宮崎牛の販売戦略については、現在作成中の県の第八次農業・農村振興計画の中で、ストリー性やオリジナル性を持った販売戦略を検討することにしてあります。まさにこの西臼杵郡は観光客も多く神話の里でありストリー性の描きやすい地域の特性があります。知恵を出し合い高千穂牛の魅力向上に繋げたいと考えます。高千穂牛の魅力が高まることによって、また地域全体に波及し、また戻りたいと思える地域作りができていくのではないかと考えています。コロナ禍の中で都会集中型ではなく、地方に目を向ける動きがありますが、高千穂牛によってこの地域を盛り上げていければ良いと考えます。県としても皆様と協力し合い検討したいと思います。

高千穂町農場
本町農業・畜産業はコロナ禍により大きな打撃を受けました。そこで、臨時交付金を活用した補助事業に取り組みました。営農継続補助金として野菜や畜産全体を含め系統販売、組織販売に該当する方について支援を行いました。これは想定以上の反響があり、申請数が約2500件中、畜産関係は144件であり件数割合は56%でした。この結果から畜産業がいかにかこの地域に重要な産業かが改めて分かったところ



日之影町農場

です。また毎年、畜舎の改修に関する補助事業もあり、昨年は250万円の実績でした。令和2年度では当初予算に加えて増額を検討しています。肥育牛の生産農家に対するコロナ対策に関しては、牛マルキンの交付されない一割について支給しており、9月までに148頭、300万円を越える実績です。畜産農家が昨年より34戸の減少ですが、クラスター事業を活用した増頭、多頭飼養農家が増えたことにより、頭数が維持されている状況になっております。しかし、大半が5頭以下の飼養で高齢化が進んでいると考えられます。高千穂町の長期総合計画会議の中で、JA組合長から、高齢者が意欲を持って生働働事ができるという農業環境整備が必要と意見をいただきました。育成販売会の中に高齢者枠を設けてありますが、高齢者の飼養技術、意欲を保つ工夫ということで、事業継承にも繋がる良い事業であると思っております。また、若手生産者に対して離農して使わなく若手牛舎をレンタルするなどの工夫は、初期投資の緩和、コスト削減にメリットがあると考えられます。増頭は難しいかもしれませんが頭数維持のためには、新規就農者や高齢者のための中川繁殖センターのような一時的に預かりができる施設も必要になると思っております。予算的なことに加え、その運営や飼養管理技術面での人材育成も必要かと思っておりますので関係機関の連携が欠かせないと思っております。

また、高千穂高校でのカリキュラムに高千穂ならではの学科、学びと体験が一層になったものができないかとこの意見もあります。若い方から故郷の魅力を感じてもらえれば、Uターンのかきつけにもなるのではないかと思います。JA高千穂地区には、今後ともこの地域の畜産業の中心となり、高千穂牛ブランドの技術継承や販路拡大にご尽力いただきたいと思います。

高齢化、担い手不足は畜産部門だけではなく農業全般の問題であります。それぞれ違った形で町としても支援を行っております。畜産農家の直近3年間は農家は、毎年、10戸程度減少しておりますが、母牛頭数は横ばいであり、JAが主体となり取り組んでお



【全体運】周囲がにぎやかに。たくさんのお誘いが舞い込む予感です。交通整理は必要ですが、できるだけお付き合いを【健康運】人と一緒に運動すると励みに。楽しく継続 【幸運の食べ物】寒ブリ



JA高千穂地区 佐藤 友則 組合長

ります。クラスター事業、町単独補助事業での畜舎等整備事業による支援の成果もあると思います。また、本町では平成26年度から牛温恵等のICTを活用した機器導入への支援により、飼養頭数の増加に伴う労力の軽減、受胎率の向上、分娩時の事故防止が図られていることも一つの要因だと思っております。本町畜産農家は、70歳以上の経営者が35.7%であり、今後、高齢者のリタイヤに伴い、飼養頭数の減少が懸念されますので、意欲のある農家の積極的な増頭への支援を行ってきたいと考えております。

新規就農者、担い手の確保対策につきましては、平成24年度から国の農業次世代人材投資事業などを活用しています。本町で本年度までに14名の新規就農者への支援を行ったところです。その中の5名が畜産経営主体の就農者です。経営面、飼養技術面の向上を図るため、関係機関等が一体となった総合的な支援が必要であります。

今後、高齢農家の離農が懸念されますが、現在のセリ市の体制を維持していくためには、頭数の維持が重要です。現在は、増頭される生産者がいるため、頭数は維持されていますが、いざれ限界が来ると思われますので、そこに関して早急に対策を検討していく必要があると思います。まず、現存の高齢畜産農家が継続できる支援や環境作りが重要です。先ほどからありますとおり、若い生産者が畜産を始めた時に資金が必要であり、資金の調達も厳しい状況にあると思います。若い生産者を対象とした貸付形式の牛舎整備やオーナー制度の導入、キヤトルグリーニングステーション整備等の検討を早期に行うなど、新たな挑戦も必要な時代になると思います。

本町の10年前では126戸が現在76戸、飼養頭数806頭、現在540頭と大幅に減少しています。町全体で増頭運動を展開し、青年層の規模拡大があり、大幅な減少はある程度食い止めている状況です。新型コロナウイルスの影響による価格低迷や、先の見えない不安があるため、先の変更は変わりません。また、町の取り組みとして母牛の更新、改良を推進しています。補助対象子牛を導入した方に対し補助金を交付を行っています。そして畜舎の増改築、機械の更新など規模拡大に意欲のある農家のバックアップを行っています。農家が減少していく中、頭数維持のため生活安定を図るため、無理の無い経営を今後も続けていけるような政策を考えていきます。五ヶ瀬町は若手農家と比較的に多く、畜産青年部が現在13名在籍し組織を立ち上げました。今年度は新型コロナウイルスの影響であまり活動ができていませんが、毎年独自に講師を招き学習会を開催しています。また、県内の先進地に視察研修を行い、畜産に関する総合的な知識向上を図るため積極的に活動を行っています。今後、このような組織があることで新規就農者や担い手などの若手農業者の受け皿として活躍を期待しています。その中でも貸付形式の牛舎や繁殖センター建設希望などの声もあり今後の課題です。



JA高千穂地区 畜産部 佐藤 紀文 部長

ですが下落した時に負担になります。補助事業は良いものですが条件の見直しをお願いします。

生産課長
堆肥処理の問題ですが、これまで畜排処理は堆肥舎に一時保管、堆肥化し、それを自作地や耕種農家等へ還元して、飼料がしっかりと守られており畜産農家と耕種農家との連携が上手く取れていました。しかし耕種農家も高齢化が進み、耕作地の維持が難しくなっています。畜産農家が代行して飼料作付けを行っていますが、面積も次第に多くなり、労力的にも管理することが一杯の所もあるようです。堆肥は時季物で秋から春までに堆肥散布をするため、夏季は堆肥を保管する必要があり、このことから、堆肥処理の問題は解決に繋がっていないのが現状です。

普及センター
堆肥問題は大きな問題であり西臼杵郡に限らず、宮崎県全体の問題です。県でも対策の検討を進めることになっています。また、普及センターではまず良い堆肥を作りたいと考えています。空き牛舎の利用については、住宅と隣同士というのは中々難しい問題であり、各地域に離れている牛舎等、立地条件の良い話しがあれば情報の共有をお願いします。高齢者への補助事業についても、当然税金を使用しますので要件はありますが、お話を頂ければ協議を行い、しっかりとした対応をとらせていただきます。三町の担当者の方にも知恵を出していただき、協力して取り組んでいきたいと思っております。



JA高千穂地区 市場課 戸高 和光 課長

ていますが、全てにおいて対象とする様々な問題も発生します。今後は協議を行い、柔軟な対応方針を目指します。

日之影町役場
町単独補助事業の要件についてはある程度柔軟に対応しており、年齢制限は設けていない部分もあります。予算の範囲があり、優先順位は発生する可能性はあります。

佐藤孝輔 課長
県域JA構想の畜産部門については進捗状況や課題、問題については進めて下さい。また、今年当地区から県種雄牛歴代最高値タイの成績を残した神照栄号の今後の取扱いについてお聞かせ下さい。神照栄号をしっかりと残していくのであれば、取扱いに十分気をつけなければならぬと思います。

JA組合長
県域JA構想についてですが、県内13JA合併とありますが畜産市場の合併は別問題です。畜産市場を保有しているJAは当JAも含め4JAで、他は畜産が保有していませんので市場統合の件は切り離して協議中です。現時点でいえる事は、当JA畜産市場での上場頭数を維持し、信頼され魅力ある高千穂市場を今後如何に構築していくかが重要です。今後、動きがあれば皆様にご相談やご意見を伺いたいと思っております。



JA高千穂地区 生産課 芥川 勲 課長

年度中に生産者の代表と意見交換を開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により来年に延期となっています。皆様方と意見交換を行い、それを成案に反映させていく計画です。

生産課長
神照栄号につきましては、西臼杵三町からも負担金をいただき現場検定事業に優秀な種雄牛を造成しました。畜産連絡協議会役員会にて、高千穂牛改良方針を提示し交配パターンについて生産者に配布します。優秀な種雄牛は新聞やテレビ等で話題になると、地元産の種雄牛を残していく為には、十分に母牛を確認した上で、現場検定枝肉調査で得られた成績を基に他の種雄牛の使い分けを行います。計画的に交配改良事業には西臼杵郡産の種雄牛6頭が繋ぎ養われ、今後も優良基礎雌牛候補に対する事業を活用しながら優秀な母牛を残し、市場課・肥育課・生産課と情報共有を行い、地元産種雄牛の造成を図っていきたくと考えています。今後とも各町、生産者にご理解、ご協力をいただきたいと思います。

JA組合長
脆弱化しつつある中山間地農業をいかに維持することが重要であります。後継者育成や高齢者対策、高千穂市場のPRも重要です。高千穂牛の販売については、ミートセンターを通じて2000頭程度の販売を行いました。コロナ禍とすることで今後は、農産部門を含め、ネット販売を拡充させ、直販体制を強化する計画です。

来年の干支は「丑」、蒔いた種が芽を出し、成長する時期とあります。計画を実効性のあるものにし、本日の受けた意見を、本日はありがとうございました。



JA高千穂地区 肥育課 権藤 正和 補佐



第175回畜産共進会



グランドチャンピオン

高千穂町岩戸佐藤 光夫さん

『ふくひかり』号

第175回JA高千穂地区畜産共進会が、11月11日に畜産部家畜市場で開かれました。各地区の予選を勝ち抜いた48頭の中から、高千穂町岩戸の佐藤光夫さんの「ふくひかり」号が見事栄冠を手に入れました。「ふくひかり」号は、発育良好で体積感に優れ、均称も取れており、雌牛らしく品位に富むと評価されました。団体優勝は上野地区でした。

順	号名	父	母の父	母の祖父	地区	生産者名	日令	体重(kg)	価格	購買地区
1	ふくひかり	耕富士	真華盛	勝平正	岩戸	佐藤光夫	270	294	1,005,400	岩戸
2	ただふく65の5	耕富士	美徳国	忠富士	田原	林秋廣	261	277	858,000	評価
3	さきこ	耕富士	福之国	忠富士	日之影	三浦博文	267	302	894,300	日之影
4	かずさき159	耕富士	愛日向	勝平正	高千穂	後藤豊和	293	298	1,101,100	本所
5	みよ67	耕富士	勝平正	茂福	五ヶ瀬	奥村通	299	302	1,106,600	五ヶ瀬
6	さくら	耕富士	美徳国	忠富士	日之影	甲斐福広	258	281	803,000	評価
7	ひでよむつき	耕富士	義美福	勝平正	上野	甲斐賢一	304	345	858,000	評価
8	ふくこ	秀百合久	美徳国	福之国	田原	林隆三	310	321	886,600	本人
9	第4さくらこ	秀正実	美徳国	勝菊宮	田原	林隆三	271	272	826,100	本人
10	ゆづひめ	耕富士	愛日向	美徳国	上野	馬原信泰	280	325	905,300	上野
11	ひであやめ	秀正実	耕富士	美徳国	岩戸	佐藤康啓	308	317	903,100	岩戸
12	みやのはる44	耕富士	美徳国	福之国	五ヶ瀬	甲斐卓也	283	330	803,000	評価
13	ふくふじ223	耕富士	美徳国	安重守	上野	田辺貴紀	290	301	803,000	評価

◎父別頭数

耕富士 - 24頭 秀正実 - 11頭 満天白清 - 7頭 秀百合久 - 3頭
 義美福 - 1頭 勝光美 - 1頭 美徳国 - 1頭



子牛セリ市結果

(11月22日・23日)

2日間総合支所別成績表 (税込価格)

地区	性	頭数	最高価格	生産者名	平均価格
高千穂	雌	38	1,160,500	陳内均	763,892
	去勢	56	958,100	戸高隆裕	837,021
	計	94	1,160,500		807,459
岩戸	雌	48	1,005,400	佐藤光夫	741,927
	去勢	68	948,200	佐藤龍一郎	818,999
	計	116	1,005,400		787,107
田原	雌	47	892,100	甲斐忍	741,283
	去勢	57	990,000	富高信也	813,132
	計	104	990,000		780,662
上野	雌	40	966,900	馬崎太志	743,298
	去勢	60	965,800	田辺貴紀	820,160
	計	100	966,900		789,415
日之影	雌	41	995,500	岩田照代	751,407
	去勢	44	952,600	富士本邦房	818,400
	計	85	995,500		786,086
五ヶ瀬	雌	27	1,106,600	奥村通	760,793
	去勢	33	955,900	西川済郎	814,600
	計	60	1,106,600		790,387
合計	雌	241	1,160,500	陳内均	749,219
	去勢	318	990,000	富高信也	820,801
	計	559	1,160,500		789,940

11月セリ市は、上場頭数559頭で雌749,218円(税込)平均日令293日、平均体重288kg 去勢820,800円(税込)平均日令263日平均体重291kgで新型コロナウイルス感染拡大の影響等で価格が心配されましたが、前回(9月市)との比較は全体で約79,000円ほどの高値でありました。新型コロナの影響で本年3月市より前年比15%以上の一時的な価格下落もありましたが、枝肉価格回復等あり前年比較97%まで回復することができました。また購買者からは牛の揃い等高め高い評価を頂いたせり結果でありました。今後も飼養管理を徹底して頂き評価の高い和牛生産をお願いします。今回も生産者の方々には、感染防止対策にて様々な制限に協力頂きました。新型コロナの影響が今後も長引く可能性も踏まえて子牛管理を徹底指導し安定取引を目指した取り組みを行ないます。また今年には口蹄疫発生から10年の節目の年になります。近隣諸国では口蹄疫等の発生が確認されています。関係者以外の立ち入り制限、農場、畜舎の出入り口の踏込み消毒槽の設置、車両消毒など防疫対策の徹底をお願いします。



天秤座 9/23~10/23

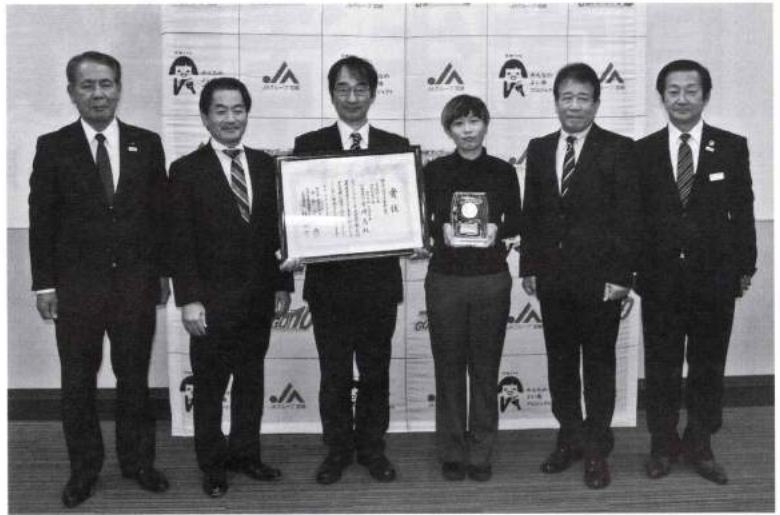
【全体運】困難な状況を打開して大躍進の予感です。あなたの本気が周囲の協力につながります。説明は丁寧に、連絡は密に【健康運】おせちや郷土料理など伝統食にツキあり【幸運の食べ物】ヒラメ



表紙の紹介

第50回日本農業賞 宮崎茶房 県代表へ

日本放送協会(NHK)やJA全中などが主催している日本農業賞に、県代表として五ヶ瀬町桑野内の宮崎茶房が受賞しました。山間地の冷涼で寒暖差の大きい気象条件を活かした高品質なお茶の生産や、安定した法人経営を展開、県内外の優秀な人材を積極的に雇用し、地域貢献活動等、数多くの優秀な取り組みが評価されました。11月13日には宮崎市のJAビルで表彰式が行われ、宮崎亮代表取締役は「農業を盛り上げ地域の活性化に繋がれば嬉しい。今後の励みになりました」と謝辞を述べました。



JA女性部 苔玉づくり

跡取川JA女性部による『苔玉づくり教室』が、11月26日に高千穂町跡取川公民館で行われました。当日は甲斐洋子さんの指導の下、家の近くにあった苔や植物を使い、それぞれ個性のある愛らしい作品ができました。部屋のインテリアにも合い、簡単に作れます。興味のある方はお気軽にお問合せ下さい。

【燃料生活課】TEL0982-73-1301

プリエール高千穂 人形供養祭

オープン15周年を迎えたプリエール高千穂による、第1回人形供養祭が12月3日に開催されました。事前の受付から、多数のお人形やぬいぐるみを預かり、当日は高千穂神社の後藤宮司によりご供養いただきました。佐藤友則組合長(葬祭センター代表取締役社長)も参列し、玉串を捧げました。ご供養料の一部は、社会福祉事業へ寄付させていただきます。





山羊座 12/22~1/19

【全体運】非常に勢いのある運氣。活躍の場を広げていく好機です。金運も好調で資金面の問題もクリア。相談は年配の方に【健康運】楽しみながらできるスポーツで体カアップ 【幸運の食べ物】イチゴ

JAの自動車共済 日常生活賠償責任特約

日常生活の思わぬトラブルによる賠償責任に備えませんか？

例えばこんなとき

自転車運転中のトラブル



自転車で歩行人にケガをさせてしまった



自転車で転倒し、駐車中の他人の自動車に傷をつけてしまった

例えばこんなとき

日常生活のトラブル



お買い物中にお店の商品を壊してしまった



飼い犬が人を噛んでケガをさせてしまった



洗濯機のホースが外れて水漏れで階下に損害を与えてしまった
※住宅以外の不動産の所有、使用または管理を除きます。

年間共済掛金 1,890円

※一時払（年間）の場合 ※全ての等級で同一共済掛金です。 ※2021年1月現在

最大2億円まで保障！
安心の示談交渉サービス付

お支払いには所定の条件があります。この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

お問い合わせは

本所共済課/73-1304
玄武山支所/82-2220
五ヶ瀬支所/82-1121

岩戸支所/74-8021
日之影支所/87-2221



20459990139



水瓶座 1/20~2/18

【全体運】下旬から運勢が上昇。無理を通したいなら時間をかけて説得を。ゴリ押ししない態度が幸運を引き寄せます【健康運】手や足のつぼを押して血行を促進 【幸運の食べ物】イセエビ



魚座 2/19~3/20

【全体運】良好運。交友関係が広がりを見せています。楽しい情報をキャッチできるのでお出掛けを。金運は回復の兆し
【健康運】友人とのおしゃべりでストレスを解消 【幸運の食べ物】ハクサイ

JA高千穂地区 年末年始業務のご案内

期 日 事業所		12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4
		(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)
事務所	金融共済窓口	平常通り	平常通り	平常通り	休み	休み	休み	休み	平常通り
	その他	平常通り	平常通り	平常通り	休み	休み	休み	休み	平常通り
A T M	Aコープ店内	9:30 20:00	9:30 20:00	9:30 20:00	9:30 17:00	休み	休み	休み	9:30 20:00
	本 所	7:00 18:00	7:00 18:00	7:00 18:00	7:30 18:00	7:30 18:00	7:30 18:00	7:30 18:00	7:00 18:00
	各支所	8:15 18:00	8:15 18:00	8:15 18:00	8:15 17:00	8:15 17:00	8:15 17:00	8:15 17:00	8:15 18:00
ミートセンター		平常通り	平常通り	平常通り	9:00 15:00	休み	平常通り	平常通り	平常通り
レストラン和	《ランチタイム》	平常通り	平常通り	平常通り	11:00 14:30	休み	平常通り	平常通り	平常通り
	《ディナータイム》	平常通り	平常通り	平常通り	休み	休み	平常通り	平常通り	平常通り
生産資材	本 所	通常営業 8:15 17:15	通常営業 8:15 17:15	通常営業 8:15 17:15	休み	休み	休み	休み	通常営業 8:15 17:15
	支 所	通常営業 8:15 17:15	通常営業 8:15 17:15	通常営業 8:15 17:15	休み	休み	休み	休み	通常営業 8:15 17:15
給油所	たかちほSS	通常営業 7:00 19:00	通常営業 7:00 19:00	通常営業 7:00 19:00	短縮営業 8:00 17:00	休み	休み	短縮営業 8:00 17:00	通常営業 7:00 19:00
	岩戸SS	通常営業 8:15 17:15	通常営業 8:15 17:15	通常営業 8:15 17:15	時間変更 8:00 17:00	休み	休み	休み	通常営業 8:15 17:15
	玄武山SS	通常営業 7:30 18:00	通常営業 7:30 18:00	通常営業 7:30 18:00	短縮営業 8:00 17:00	休み	休み	休み	通常営業 7:30 18:00
	青雲橋SS	通常営業 7:30 18:00	通常営業 7:30 18:00	通常営業 7:30 18:00	短縮営業 8:00 17:00	休み	休み	休み	通常営業 7:30 18:00
	五ヶ瀬SS	通常営業 7:30 18:00	通常営業 7:30 18:00	通常営業 7:30 18:00	短縮営業 8:00 17:00	休み	休み	休み	通常営業 7:30 18:00
畜産	人工授精	平常通り	平常通り	平常通り	午前中 受付	休み	平常通り	平常通り	平常通り
機械センター		通常営業 8:15 17:15	通常営業 8:15 17:15	通常営業 8:15 17:15	休み	休み	休み	休み	通常営業 8:15 17:15
Aコープ	高千穂店	9:30 20:00	9:00 20:00	9:00 20:00	9:00 17:00	店休日	店休日	店休日	9:30 20:00
	書 店	10:00 19:00	10:00 19:00	10:00 19:00	10:00 17:00	店休日	店休日	店休日	10:00 19:00
	岩戸店 日之影店 田原店 上野店	9:00 18:00	9:00 18:00	9:00 18:00	9:00 17:00	店休日	店休日	店休日	9:00 18:00
	五ヶ瀬店	9:00 18:30	9:00 18:30	9:00 18:30	9:00 17:00	店休日	店休日	店休日	9:00 18:30

西白杵の姓氏

八六一③

福島・福嶋氏

高千穂郷における興相氏の活躍は南北朝時代であろう。棟梁と目される押方芝原の興相(芝原)又三郎性虎の麾下で阿蘇氏恵良惟澄等とともに、南朝方で活躍した下川登の興相氏(長崎氏)は森蔵の先祖である。その家紋は州浜紋。



福嶋家の家譜によれば、享保年間福島家の七代の当主久之助は船ノ尾代官所の牢番の役を命じられた。囚人は藤江

監物と言う牧野氏延岡藩の家老である。疎水工事に伴う公金横領の罪で監物親子は囚われ、高千穂の小侍が交替で牢番を務めた。久之助にとつて監物との出会こそ後世の岩川疎水開削という偉業達成の先鞭となる出来事であった。監物の牢死後この事件は冤罪と言ふことが判明する。

藤江監物は岩熊の井堰、出北用水の開発を後継の江尻喜多右衛門と共に生命をかけて取り組み(あがた・延岡)二百町歩(後には一千町歩以上)の新田開発をなした人物である。監物を通じ水田開発が井手(用水路)づくりと

知った久之助は用水路の建設を福島家の家訓として残した。享保、天明、天保と高千穂地方は冷害、大雨、害虫等相次ぐ天災に悩まされていた。飢餓から救われる水稲耕作を農民は切望したがそれは容易にできる問題ではない。険しい谷底の水を汲み取ることがどれほど困難な事か知っていた。牛の背に樽を結び岩戸川に水を汲む者もいたが多くの岩の隙間から浸み出る水神様の水場を共有していた。水場の尻は牟田とよぶ小規模な牟田が川登全体で八反(アー)程度あり大半は神事や客

高千穂地方ハ往時水利ニ乏シク特ニ川登部落ノ如キ僅力八段歩ノ水田ヲ有スルニ過キズシテ早魃ニ際シテハ往々飲料水モ缺乏(けつぼう)ヲ訴ヘ岩戸川ヨリ之ヲ運搬シ其ノ困難名状スベカラサルモノアリ先人之ヲ慨嘆(がいたん・うれいなげく)シ水路ノ疎通ヲ発起セシモ成立セス福嶋辰彌氏等其ノ意志ヲ継ギ嘉永ノ初年ヨリ本事業ヲ有志ニ謀リシモ機尚熱セズ爾来屈セス擣マス宿志(しゆくし)ノ貫徹ニ努ム新名甫三郎(ほさぶろう)氏亦之ヲ應援スル所アリ明治十九年同志者八十有餘名ニ達シ水源引人口ヲ岩戸村畑中ニ撰定シ水路開鑿(かいさく)仕認可ヲ得ザル儘(まま・思い通り)同二十年五月起工ス其ノ発起者及ヒ戸長工事係同下世話管理者等財力本事業ノ成功努メタリ同二十三年九月三日水路開鑿ヲ出願シ同二十五年一月八日知事ノ認可ヲ得同二十九年二月十一日水源引入口岩戸村畑中ヨリ高千穂村三田井狭山迄延長約五里竣功通水スソレニ要セシ工費三千有餘圓夫役二萬人餘組員数疎水田門八十三名現今百八名ニシテ開田段別三十七町一段歩二達シ年々約百五十石以上ヲ産ス且ツ飲料水豊富トナリ水車製麻(精米か)等ニ使用シ一般ノ利益甚大ナリ同三十三年一月二十七日知事ヨリ高千穂岩戸両村長ニ水利組合創立委員ヲ命セラル同年三月九日岩川普通水利組合設立及ヒ同組合規約認可申請ノ為シ同年七月十三日知事認可アリ且ツ高千穂村長ニ管理者ヲ命セラル右疎水ノ概要ヲ後世傳フル為メ組合協議費一段歩金四十錢宛醸出(きよしゆつ)シ疎水記念碑を建設ス

のもてなしに供された。水を得るために皆が手をこまねいていたわけではない。天保年間栃又の小侍佐藤庄五衛門が岩戸川から栃又までの水路の距離を測量している。嘉永年間(一八四八)福嶋家十三代辰彌は久之助以来宿望の疎水路開削の機は熟したと下川登の興相森蔵と計らい文久元年(一八六一)若干の同志を集め疎水路建設の重要性を説き土呂久の惣見谷に水の取り入れ口を探した。幕末、高千穂郷内で石工の集団による石橋の架橋が所々で行われていた。石工は主に神社の石燈籠や墓石造りを生

業としていたが、石垣づくりの工法を持つ肥後からの集団もいて彼らの高い技術は用水路の工事を容易とした。また、岩戸奥の土呂久鉾山などの技術もトンネル工事や巨大な石の除去に用いられた。それらにより、高千穂郷内では早く疎水路が開削されたのは、条件が整っていた岩戸村で、安政元年(一八五四)に黒原用水、翌安政二年に東岸寺用水、日向用水が万延元年(一八六〇)以下土呂久用水、日陰用水とたて続けに通水した。

以下次号

文責 安在 一夫



三田井、佐山の高台に立つ疎水記念碑
明治29年5月竣工の記念碑の横にある疎水誌の碑文

高千穂地方ハ往時水利ニ乏シク特ニ川登部落ノ如キ僅力八段歩ノ水田ヲ有スルニ過キズシテ早魃ニ際シテハ往々飲料水モ缺乏(けつぼう)ヲ訴ヘ岩戸川ヨリ之ヲ運搬シ其ノ困難名状スベカラサルモノアリ先人之ヲ慨嘆(がいたん・うれいなげく)シ水路ノ疎通ヲ発起セシモ成立セス福嶋辰彌氏等其ノ意志ヲ継ギ嘉永ノ初年ヨリ本事業ヲ有志ニ謀リシモ機尚熱セズ爾来屈セス擣マス宿志(しゆくし)ノ貫徹ニ努ム新名甫三郎(ほさぶろう)氏亦之ヲ應援スル所アリ明治十九年同志者八十有餘名ニ達シ水源引人口ヲ岩戸村畑中ニ撰定シ水路開鑿(かいさく)仕認可ヲ得ザル儘(まま・思い通り)同二十年五月起工ス其ノ発起者及ヒ戸長工事係同下世話管理者等財力本事業ノ成功努メタリ同二十三年九月三日水路開鑿ヲ出願シ同二十五年一月八日知事ノ認可ヲ得同二十九年二月十一日水源引入口岩戸村畑中ヨリ高千穂村三田井狭山迄延長約五里竣功通水スソレニ要セシ工費三千有餘圓夫役二萬人餘組員数疎水田門八十三名現今百八名ニシテ開田段別三十七町一段歩二達シ年々約百五十石以上ヲ産ス且ツ飲料水豊富トナリ水車製麻(精米か)等ニ使用シ一般ノ利益甚大ナリ同三十三年一月二十七日知事ヨリ高千穂岩戸両村長ニ水利組合創立委員ヲ命セラル同年三月九日岩川普通水利組合設立及ヒ同組合規約認可申請ノ為シ同年七月十三日知事認可アリ且ツ高千穂村長ニ管理者ヲ命セラル右疎水ノ概要ヲ後世傳フル為メ組合協議費一段歩金四十錢宛醸出(きよしゆつ)シ疎水記念碑を建設ス

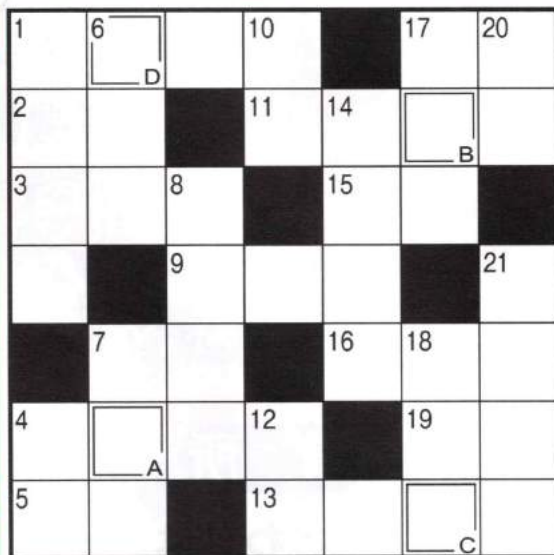
大正八年三月建設発起人 岩川普通通水組合管理者高千穂村長甲斐国愛・組合委員甲斐幸八 同甲斐忠次郎・同田崎定四郎 疎水法吉者福嶋辰彌・興相森蔵・佐藤庄九郎・甲斐幸作・富高敦太郎・富高治太郎 三田井村戸長佐藤龍蔵 岩戸村戸長土持信敬(のぶたか) 創立委員高千穂村長 佐藤平次郎 岩戸村長 土持信敬

工係 佐藤龍蔵・藤田萬四郎・浅野徳兵衛・碓井玄良・工藤國松・土持廉造 碑石敷地寄付者興相林四郎燈籠上ノ谷今村両四郎

クロスワードパズル

パズル?頭の体操
出題●ニコリ

Q. 二重マスの文字をA~Dの順に並べてできる言葉はなんでしょう?



ヨコのカギ

タテのカギ

1 一富士二タカ三ナスビは、何に見ると縁起の良いもの
2 キャンパスの大きさを表すときに使う言葉
3 港を表す地図記号はこの形
4 強烈な悪臭がする液をお尻から噴射して身を守る動物
5 百分の一はセンチ、千分の一は
6 なぜか猫が入りたがる物
7 大豆や緑豆の種子を暗い所で発芽させた物
8 物事をするのにちょうど良い頃合い
9 おせち料理に入れる煮豆
10 鶴は千年、——は万年
11 ご飯のこと。カレー——
12 めいぐるみに詰めます
13 ピーヒョロロと鳴く大きな鳥

1 羽根突きに使う道具
2 すずりですります
3 止まらず次に進むこと
4 重さを知りたいときに使います
5 テレビやエアコンに向けてボタンを押します
6 ご飯のこと。焼き——
7 いんいちがいち、いんにがに……
8 付きのタイで成人を祝った
9 車が動きださないようにタイヤにかませます
10 同種の事例は枚挙に——がない
11 凍った場合は氷瀑(ばく)と呼ばれます
12 ひもの——が固くてほどけないよ

= 前号の答え =
A B C D E
シュンギク
でした。



応募方法

正解者の中から、抽選で5名様に「高千穂牛レストラン和」及び「JA高千穂地区ミートセンター」の商品券を贈呈致します。次の要領でご応募ください。
今月号の感想や提案など、ご意見をお聞かせください。
※締切り：1月10日の消印まで有効

《答》——
住所・氏名
年齢・職業
電話番号
今月号の感想、JAへのご意見、地域の話等

〒882-1101
高千穂町
大字三田井1番地
JA高千穂地区
総合企画課
行

★抽選の結果、次の方に商品券をお贈りしました。

高千穂町三田井 小池 恵美子様
高千穂町三田井 大賀 春子様
日之影町七折 戸高 泰治様
日之影町七折 工藤 良子様
日之影町七折 佐藤 安生様



読者の部屋

い つも高千穂牛を食べています。美味しいですね。子ども達も帰省した際は食べるのを楽しみにしています。早くコロナが終息して皆が集まれる事を願っています。
高千穂町Kさん70歳

ふ れあい、いきいきサロンを見て楽しそうだと思います。私達もいきいき健康教室が毎週2回あります。皆でロコモ体操や百歳体操をして大笑いしながら楽しんでおります。
高千穂町?さん78歳

農 業体験とても良い取り組みだと思えます。今の子ども達は中々触れ合う事の出来ない農業ですが、これらの体験を通して少しでも農業への関心が深まれば良いと思います。
富山県Sさん73歳

早 いものでもう師走。毎朝、新聞配達を頑張っています。霜が降りるととても寒いです。吐く

先月号のパズル応募はがきから掲載しました。

息は白く、手は冷たく大変です。コロナもまだ終息していません。早く終息するよう祈っています。風邪をひかないよう皆さん頑張ってください。
五ヶ瀬町Gさん63歳

私 もしいたけを作っています。甲斐さんご夫妻が一生懸命やられているのが伝わります。私も元気をいただきました。70歳を超えましたがこれからも頑張ります。
五ヶ瀬町Hさん71歳

し いたけは鍋物やフライ、酢みそ、バター焼き!色々使えて食欲が止まらない!美味しいものを食べてコロナを乗り越えましょう!
高千穂町Sさん88歳

編集後記

令和2年はとても大変な一年でした。色々な場面での変化があったと思います。令和3年は『丑年』です。高千穂牛の様に力強く、たくましく!皆様にとって良い年でありますように♪(裕)



2021年 新春農機展示会

農業機械・ガス器具 etc 多数展示予定

農業機械レンタルも受け付け中です

限定
数量

福袋を用意しております!

日時

1月7日(木)~1月8日(金)

9時~17時

9時~16時

場所

農機センター

お問い合わせは

JA高千穂地区農機センター TEL 72-3165 まで

※ご来場の際は、マスク着用、検温、消毒のご協力をお願いします。

※新型コロナウイルスの状況により中止の場合があります。

JA高千穂地区枝肉共励会

肉牛枝肉の部(上野) 江藤賢二さん出品牛 グランドチャンピオン

令和2年12月9日(株)ミヤチク都農工場においてJA高千穂地区枝肉共励会が開催されました。管内より選抜された20頭の出品牛の中から、上野地区の江藤賢二さんが1席(グランドチャンピオン)に輝きました。

肉質成績については5等級15頭、4等級5頭で4等級以上の上物率は100%、平均BMSNo.9.0、平均枝肉重量539.0Kgと肉質、肉量ともにレベルの高い共励会となりました。また、上位入賞牛3頭すべてをJA高千穂地区ミートセンターが購入しております。黒毛和牛最高ランクの牛肉です。ぜひ、ご賞味ください。

成績	地区	出品者	等級	枝肉重量	BMS	父	母の父	母の祖父	子牛生産者名
1席	上野	江藤 賢二	A 5	530.2kg	1 2	耕富士	美穂国	忠富士	岩戸 佐藤 克幸
2席	岩戸	工藤 明信	A 5	534.5kg	1 1	耕富士	美穂国	福之国	上野 興梶 利男
3席	田原肥育センター		A 5	553.9kg	1 1	美穂国	福之国	忠富士	五ヶ瀬 甲斐 晃一

理事会報告

11月25日 ゆめゆめプラザTACにて

11月25日にゆめゆめプラザTACで理事会が開かれました。次の6議案について協議され慎重な審議が行われました。

- 第1号議案 新型コロナウイルス対策資金の貸出について
- 第2号議案 農業経営負担軽減支援資金の貸出について
- 第3号議案 農業経営基盤強化資金の貸出について
- 第4号議案 固定資産の取得について
- 第5号議案 利益相反取引の理事会承認について
- 第6号議案 組織合同会議並びに支所運営会議の開催について